

## 移住サポートセンターより

函館に移り住んだり、どのような生活スタイルをしましょう？

活動的にいろいろなことをしたい、ゆっくりと流れる時間を楽しみたいなど、多種多様です。「海辺で暮らす」「土に親しむ」という生活スタイルもありますよ。

### 海辺で暮らす

漁師はできないけど、魚釣りや浜で昆布干しを手伝つたり、潮騒と共に生活してみたいという方に

函館市は、平成16年12月に周辺町村と合併し、「コンブ、イカ、マグロ」の漁獲量、漁獲高とともに全道1位となるなど、全国でも屈指の水産都市となりました。

戸井地区では、マグロ、イカ、タコの釣り漁業が行われ、特にクロマグロは活メ鮪として築地に出荷され、高値で取引されています。

恵山地区では抗がん作用があるといわれている「イダン」豊富なガーメ昆布や、見た目は少々グロテスクですが、冬野菜と一緒に煮る「コッコ汁」が冬の味覚として親しまれています。(学名「ホティウオ」)が獲れます。概法華地区では、イカやスケトウダ

などの漁船漁業を中心となっていますが、特に天然漁礁等に根付き栄養を蓄え大きく育った脂のつたホッケは「根ぼつけ」といわれ、大変美味しく人気があります。

南茅部地区の真昆布は「臼口浜真昆布」といって昆布の切り口が白く、最高級品として古くから朝廷や将軍家に奉納されていて献上昆布と呼ばれています。また、ここは北海道の大謀網(大型定置網漁法の一種)発祥の地です。

### 土に親しむ

農業は難しいけど、土に触れて家庭菜園くらいならやってみたいという方に…。

開園期間 4月20日～11月10日  
開園時間 日の出～日没  
利用料金 1区画・年間10000円  
主な施設 [は場150区画(1区画50m<sup>2</sup>)駐車場(90台分)、管理棟、倉庫、トイレ、水飲み場、ベンチ、野外卓ほか]

### 空港ふれあい菜園

種まきや田植えから収穫までの一連した農作業を3～4回体験し、自分で栽培した農作物を試食することができます。

### 果樹園

果物の収穫を体験することができる。

### その他

ビオトープ1箇所、多目的広場、駐車場(162台分)、水飲み場、ベンチ、四阿、管理棟、農機具倉庫ほか

### 亀尾ふれあいの里

移住を考えている方へ

**函館市地域交流  
まちづくりセンター**  
**移住サポートセンター**

■電 話 / 0138-22-9700  
■開設時間 / 9時～21時  
■開設日 / 無休(休館日を除く)

開園時間 4月20日～11月10日  
開園時間 日の出～日没  
市民農園 午前9時～午後5時  
午前9時～午後5時

市民農園 1区画年間5000円  
体験農園(1連農業体験)  
1作物年間400円  
(小人200円)  
(収穫体験)1回600円  
(小人300円)

果樹園 1作物年間400円  
(収穫体験)1回400円  
(小人200円)

果樹園 午前9時～午後5時  
その他 午前9時～午後5時

## 電動レンタサイクル はこりん♪

ご利用案内

電動アシスト付自転車でらくらく函館サイクリング。

### 【ご利用期間】

●営業期間：2016年3月26日(土)～11月23日(水)

●営業時間：AM9:00～PM6:00(下記期間以外)

AM9:00～PM7:00(6月1日～8月31日)

●定休日：なし ※ただし車両点検日を除く。

### 【ご利用料金】(税込・自転車総合保険付)

●朝割(12時まで返却) ..... 500円

●4時間まで ..... 1,000円

●1日(営業時間内) ..... 1,600円

※充電が必要なため、1泊2日レンタルはできません。

函館市地域交流まちづくりセンター

函館市末広町4-19 TEL.0138-22-9700 http://www.hakomachi.com

